

報道関係者各位

夢の始まり：スタジオ・シティが 豪華スター勢揃いのショーで世界を歓迎

(マカオ - 2015 年10 月29 日) - 舞台やスクリーンにおける世界のトップ・レジェンドの面々がまばゆい衣装に身を包み、スタジオ・シティのオープニングを祝福するとともに、アジアのこの新たなエンターテインメント中心地への注目を集めました。大いなる期待を担い、ハリウッドに着想を得た総工費32 億米ドルの総合リゾートが、2015 年10 月27 日、有名人のパフォーマンスと出演と共に、世界に向けてその扉を公式オープンしました。

公式オープニング・セレモニーに出席した上級政府関係者には、マカオ特別行政区のチーフ・エグゼクティブである Fernando Chui 氏、中国人民政治協商会議のヴァイス・チェアマンである Edmund Ho 氏、マカオ特別行政区中央政府駐香港連絡弁公のデPUTY・ディレクターである Yao Jian 氏、マカオ特別行政区中華人民共和国外交部のコミッショナーである Hu ZhengYue 氏、マカオ特別行政区経済財政司の Lionel Leong 氏、そしてマカオ特別行政区社会文化司の Dr. Alexis Tam らが名を連ねた。セレモニーは、メルコ・クラウン・エンターテインメントの共同会長 (Co-Chairman) 兼 CEO である ローレンス・ホー氏、共同会長である シャレン・ホー氏 および ジェイムズ・パッカー氏らにより主催されました。

5,000 席の「スタジオ・シティ・イベント・センター」で行われたグランドオープニング・ショーは、「Emotions」、「We Belong Together」などのマライア・キャリー往年のヒット曲で幕を開け、観衆を熱狂させました。

エネルギッシュなショーは、4 人組の魅力的なダンスと情感を込めた歌を披露する韓国のガールズバンド SISTAR へと続きました。アジアのキング・オブ・ダンス、アーロン・クオクのしびれるようなキラー・ダンスムーヴの数々と素晴らしい歌声は、観客の心震わせました。

グランドオープニング・ショーの目まぐるしいパフォーマンスの後、スタジオ・シティのVIP ゲストはセミフォーマルな祝賀会の席に着き、ミシュランの星を複数獲得している アラン・デュカス氏、世界トップレベルのパティシエである ピエール・エルメ氏、ハワイの郷土料理の名人であり、批評家たちから高い評価を得る アラン・ウオン氏、「グローバルシェフアワード」優勝の山本秀正氏、「チャイニーズ・クッキング・ゴールドメダリスト」世界チャンピオンである タム・クオク・ファン氏、そして シティ・オブ・ドリームスの テイスティング・ルーム 料理長である、フレンチでミシュランの星を獲得した ギヨーム・ギャリオ氏のメニューを交えての晩餐となりました。

同日早く、メルコ・クラウン・エンターテインメントの共同会長 (Co-Chairman) 兼 CEO である ローレンス・ホー氏と、共同会長である ジェイムズ・パッカー氏が主催する特別プレス・カンファレンスに、世界中の報道機関の代表者数百人が参列しました。ホー氏は「今日はまさにマカオとアジアのレジャー・エンターテインメントの新時代の幕開けを記念すべき日です。そしてこのような素晴らしいスターの面々を我々のステージに、スクリーンに迎え入れることは、まさに夢

のようです」とコメントし、以下のように続けました。

「マカオを世界のレジャー・観光の中心地として発展させること、そしてマカオの現地従業員へギャンブルに関わらないキャリアを提供するという私たちの目標に対してご支援くださった中国・マカオ政府の皆さまにも感謝申し上げます。」

「そして、この驚くべきリゾートを見事成功に導くため、粉骨砕身してくれたスタジオ・シティの同僚たちには心から感謝しています。マカオへの訪問者たちへ真にすばらしきワールドクラスのレジャー体験を提供するため、スタッフ一同準備がととのい、皆さまのご来場を心待ちにしております。」

「映画をテーマとしたエンターテインメント、リテール、飲食、ホテル等の幅広いサービスを提供するスタジオ・シティは、マカオの経済的な、そして雇用の多様化に資する有意な貢献をする中心的存在であると自負しております。」

パッカー氏は以下のように続けました。「このようなすばらしきリゾートのオープンを祝すべく集ってくださった、エンターテインメント業界の多くの友人たちに感謝しています。また、我々の夢を共に実現するために、それこそ幾年にも渡ってご尽力下さったここにいる多くの人々にも、お礼を申し上げます。」

スタジオ・シティは、Melco Crown Entertainment Limited（ナスダック：MPEL）がその株式の60%を保有するStudio City International Holdings Limited によって開発され、マカオにおいてもっとも多様性を有するリゾート施設として生み出されました。ここでは、他の総合リゾートに類を見ないスケールで、国際的ブランド力を持つエンターテインメントのアトラクションを、いわばひとつ屋根の下で楽しむことができます。

セーフハーバー条項

本リリースには将来の見通しに関する記述が含まれています。本条リリースの記載事項は、1995年私募証券訴訟改革法セーフ・ハーバー条項に基づいて作成されています。当社は米国証券取引委員会（「SEC」）への定期的な報告書、株主向けの年次報告書、プレスリリースおよびその他の書面による資料および当社の役員、取締役または従業員から第三者への口頭での説明の中で、文書または口頭で将来に関する見通しを述べる可能性もあります。当社の考えや期待に関する記載を含め、歴史的事実ではない記述は将来の見通しに関する記述にあたります。将来の見通しに関する記述には固有のリスクおよび不確実性が存在し、実際の結果が将来の見通しに関する記述と大きく異なる原因となる複数の要因が存在する可能性があります。これらの要因には、以下の内容が含まれますが、これらに限るものではありません。(i) マカオおよびフィリピンのゲーム市場の成長および旅行者の集まり具合、(ii) 株式市場および金融市場の変動、(iii) 地域および世界の経済状況、(iv) 当社の予想される成長戦略、(v) 当社の将来の事業展開、事業成績および財務状況。場合によっては、将来の見通しに関する記述は、「可能性がある」、「であろう」、「期待する」、「考えられる」、「目標とする」、「目指す」、「見積もる」、「意図する」、「計画する」、「信じる」、「潜在的」、「継続する」、「～である見込みが高い」などや、その他同様の表現を含む言葉やフレーズによって特定される場合があります。こうしたリスク、不確実性、要因などに関する詳しい情報は当社のSECへの提出文書に記載されています。本リリースの中で提供されるすべての情報は、本リリース日現在のものであり、当社は適用法の下で要求される場合を除き、かかる情報を更新する義務は有していません。

メルコ・クラウン・エンタテインメント・リミテッドについて

メルコ・クラウン・エンタテインメントはナスダック・グローバル・セレクト・マーケットに米国預託株式を上場しています（NASDAQ：MPEL）。同社はアジアでカジノ・ゲームやエンタテインメント・リゾート施設を開発、所有、運営しています。メルコ・クラウン・エンタテインメントは現在、マカオのタイパにあるカジノ・ホテル、アルティラ・マカオ（www.altiramacau.com）、マカオのコタイにある総合アーバン・カジノ・リゾート、シティ・オブ・ドリームス（www.cityofdreamsmacau.com）を運営しています。メルコ・クラウン・エンタテインメントは、マカオで電子ゲーム機器を置くモカ・クラブ（www.mochaclubs.com）も運営しており、カジノ以外では最大規模の事業となっています。当社はまた、マカオのコタイで映画をテーマとしたエンタテインメント、小売店舗、ゲームリゾートを統合したスタジオ・シティ（www.studiocity-macau.com）も運営しています。フィリピンでは、メルコ・クラウン（フィリピン）リゾート・コーポレーションの子会社であるMCEレジャー（フィリピン）コーポレーションが現在、カジノ、ホテル、小売店舗、エンタテインメントの総合リゾートであるシティ・オブ・ドリームスマニラ（www.cityofdreams.com.ph）をマニラのエンタテインメント・シティ・コンプレックスで運営しています。メルコ・クラウン・エンタテインメントについての詳細は、www.melco-crown.comをご覧ください。

メルコ・クラウン・エンタテインメントはその主要株主であるメルコ・インターナショナル・デベロップメント・リミテッド（「メルコ」）およびクラウン・リゾーツ・リミテッド（「クラウン」）の両社から強力な支援を得ています。メルコは証券取引所に上場していますが、実質的にはメルコ・クラウン・エンタテインメントの共同会長兼専務理事兼最高経営責任者であるローレンス・ホー氏によって所有・経営されています。クラウンはオーストラリア証券取引所の上場企業上位50社にランクされており、会長のジェームズ・パッカー氏が統括しています。ジェームズ・パッカー氏はメルコ・クラウン・エンタテインメントの共同会長および非専務理事でもあります。

スタジオ・シティについて

スタジオ・シティは、傑出したエンターテインメント主導型“次世代”レジャー体験の提供を通じて、オープンとともにマカオにおけるエンターテインメントスポットの常識を前例のない新たなレベルまで引き上げ、同地域が真の国際的観光中心地へと発展するうえで寄与します。

このハリウッドをテーマとしたスタジオ・コンセプト・リゾートは、映画に着想を得た、スリリングかつ新しいエンターテインメント・レジャースポットであり、マカオにおいて最も多様性に富んだエンターテインメントの拠点となるべく設計されたものです。コタイ地区という、マカオと横琴島を結ぶロータス・ブリッジの出入国検査場や、マカオ・ライト・ラピッド・トランジットの駅建設予定地からも近い理想的なロケーションに位置するスタジオ・シティは、マカオのどの総合リゾート施設にも勝るワールドクラスのエンターテインメント・アメニティーをご提供します。

スタジオ・シティの目を瞠るアール・デコ調の外観には、高さ130メートルのツイン・タワー・ホテルにまたがった、アジア最高度を誇る8の字型観覧車「ゴールデン・リール」が配されています。この総合リゾート施設は、洗練されたレジャー・エンターテインメントやホテル、リテール、ダイニング、ライフスタイル体験の究極形をご提供します。

当リゾートの革新的なエンターテインメント施設の中には、ライブコンサートや演劇、スポーツイベントを開催するための5,000席を備えた多目的娯楽センター「スタジオ・シティ・イベント・センター」や、アジア地域へ放映するリアリティ番組やゲームショーを制作し、ライブ観客用の300席を備えたテレビスタジオ「スタジオ8」もあります。エンターテインメント体験の中には、マジック・シアターの「ハウス・オブ・マジック」や、ワーナー・ブラザーズのバットマンをテーマとした4D

フライト・シミュレーション「バットマン・ダークフライト」、子供たちがワーナー・ブラザーズやDC コミックス系列のキャラクターたちや各種の乗り物が沢山ある40,000 平方フィートのファミリー・エンターテインメント・センター「ワーナー・ブラザーズ・ファン・ゾーン」、そしてマカオにイビサ・スタイルのナイトライフをもたらす「パチャ・マカオ」といったものもあります。スタジオ・シティは、マカオにおけるレジャー・ビジネス・観光の豊かさや多様性を促進しながらも、他に類を見ないレジャー・エンターテインメント体験とホスピタリティ体験を提供することで、アジアを牽引する観光スポットとなります。スタジオ・シティに関する詳細な情報については、www.studiocity-macau.com にアクセスし、新浪微博（シナウェイボー）www.weibo.com/studiocity で弊社のアカウントをフォローしてください。

投資家情報に関するお問い合わせ

ロス・ダンウディ (Ross Dunwoody)

インバスター・リレーションズ担当ヴァイス・プレジデント

電話番号： +853 8868 7575 又は +852 2598 3689

E メール：rossdunwoody@melco-crown.com

報道関係のお問い合わせ

メルコリゾート&エンターテインメント 広報事務局 (共同 PR 内)

担当：仙波、國時、八木 TEL：03-3571-5326, FAX：03-3574-0316

Mail：melco-pr@kyodo-pr.co.jp